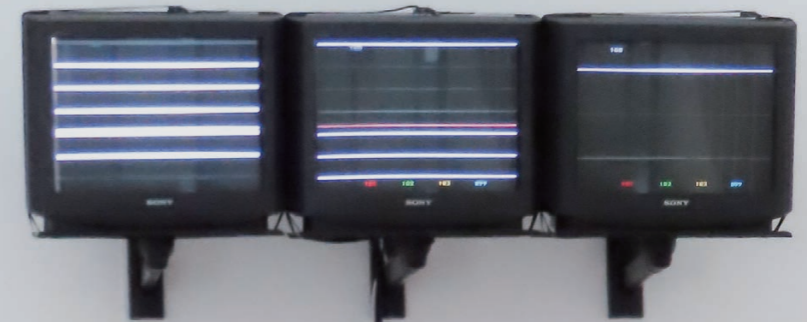


MUSEUM CRUISE DOCUMENT 2023

21 

MUSEUM  
CRUISE  
DOCUMENT  
2023



ミュージアム・クルーズ  
記録集

## もくじ

- p.01 はじめに
- p.02 「ミュージアム・クルーズ」とは？
- p.04 1日の流れ
- p.06 「ミュージアム・クルーズ」のツール
- p.08 作品鑑賞プログラム・メンバー「クルーズ・クルー」
- p.10 参加児童アンケート「まるびいへお手紙を書こう！」より
- p.12 学校関係者との取り組み
- p.13 検討委員より
- p.14 学校関係者アンケートより
- p.16 コレクション展

付録：2023年度「ミュージアム・クルーズ」ポスター



## はじめに

### 出会いの旅

### 「ミュージアム・クルーズ」へようこそ！

「ミュージアム・クルーズ」は金沢市内で学ぶ小学4年生を美術館へ招待するプログラムです。今年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、学校の活動がコロナ禍前の形に戻りつつあるのを受け、美術館での活動時間を合計75分間から90分間へ戻し、コレクション展の「鑑賞の時間」と敷地内を散策する「探検の時間」を45分間ずつにしました。今年度の4年生が小学校へ入学した2020年に、世の中はコロナ禍となりました。2023年5月からマスクの着用が任意となり、校外学習の機会が徐々に増えていく中、参加した子どもたちにとって、本プログラムはグループで話し合いながら行動する、「学び合う時間」となったことでしょう。

そして2024年1月1日に発生した能登半島地震の影響により、当館は臨時休館となり、美術館主催の展示会は中止となりました。そのため、1月に予定していた9校の招待は2月中旬以降へ延期となり、同時期に市民ギャラリーで開催した金沢美術工芸大学の修了展や卒業制作展を鑑賞する形で実施しました。「アーティスト」の美大生と子どもたち、そして作品鑑賞プログラム・メンバー「クルーズ・クルー」の交流は、作品の創り手と鑑賞者側の双方の心に残ったことでしょう。活動再開を喜ぶ参加校やクルーなど、関係者の声にふれ、プログラムの継続は当たり前ではなく、環境づくりへの様々な理解や協力あってこそだと、感謝の気持ちを新たにす1年となりました。

この記録集と付録のポスターには、2023年度の「ミュージアム・クルーズ」の様子をまとめました。美術館で過ごすひと時のための取り組み、そして「今・ここ」で体験したことへのリアルな反応をご覧ください。

### 「3つの出会い」が子どもたちを待っています

#### まるびい

「まるびい」とは「まるびじゅつかん」である金沢21世紀美術館の愛称です。来館中、子どもたちはユニークな建築空間を体感します。

#### 現代アート

「コレクション展」や美術館に合わせて作られた「コミッションワーク」など、同時代の様々な作品に触れます。

#### クルーズ・クルー

「旅の仲間」の意味を持つ多世代の作品鑑賞プログラム・メンバーは子どもたちが安全に活動し、気づきあえるように一緒に過ごします。

# 「ミュージアム・クルーズ」とは？



## 概要

金沢21世紀美術館は、活動の指針のひとつに「子どもたちとともに成長する美術館」を掲げています。その一環として2004年の開館時に「ミュージアム・クルーズ・プロジェクト」を実施し、金沢市内の小中学生約4万人が美術館を訪れました。この経験を活かし、2006年より金沢市内の小学4年生を学校ごとに美術館へ招待するプログラム「ミュージアム・クルーズ」を継続して行っています。「ミュージアム・クルーズ」は、子どもたちが少人数のグループでコレクション展を鑑賞し、美術館を散策することで、感じる心を養い、地元の美術館に慣れ親しむ機会を形成します。金沢市教育委員会や作品鑑賞プログラム・メンバー「クルーズ・クルー」などの協力のもと、「金沢で生まれ育った子どもはみな、大人になる前に美術館に行ったことがある」という社会環境をつくります。



## 目的

### 美術館における作品鑑賞を通じて“感じる心”を養う

- ・ 金沢21世紀美術館とコレクションを身近に感じ、大切に思う心を育てる
- ・ 世界のアーティストの様々な発想と表現に五感と身体全体で出会い、触れ合うことによって感受性、創造性、自主性、思考力、表現力を育てる
- ・ 色々な感じ方、見方、考え方、表現の仕方があることを知り、他の人の気持ちや考えを思いやる想像力とコミュニケーション力を育てる
- ・ アート(美術)が、世界の状況、社会の動き、情報、科学、文学、音楽、ダンス、演劇、人と人との関係や毎日の暮らしに深い関係をもっていることを知り、幅広い視野で学ぼうとする意欲や態度を育てる
- ・ 公共の空間でマナーを守りながら自由に楽しむ力を育てる

### 美術館における“子どもの鑑賞活動”を継続的に実施する

- ・ 美術館と学校による協力関係の継続・強化
- ・ 美術館における体験と、学校における授業との有機的な連携の推進

## 2023年度 年間スケジュール、美術館の動き

	2023年						2024年						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学校の動き		第1回検討会	会場事前視察					第2回検討会	会場事前視察	後期 学校来館 12月5日・12月15日	1/1 能登半島地震発生 活動休止	後期 学校来館 2月16日・3月1日	来年度の日程通知 来年度の参加打診 第3回検討会
クルーズ・クルーの活動		説明会&事前研修	ボランティア合同		クルーズ・クルー 追加募集説明会・研修			クルーズ・クルー 追加募集説明会・研修			研修	クルーズ・クルー	解散式
美術館の動き	4月8日 - 11月5日 「コレクション展1 それは知っている：形が精神になるとき」						11月18日 - 12月27日 「コレクション展2：電気-音」【特別展示：池田亮司】						
		教職員対象 5月13日・5月21日 ①					教職員対象 10月14日・10月22日 ②	教職員対象 11月18日・11月26日 ③				※1	※2
												※1 2月15日-2月21日 金沢美術工芸大学大学院博士 後期課程研究発表展・ 修士課程修了制作展 会場：市民ギャラリー	
												※2 2月24日-3月1日 金沢美術工芸大学卒業制作展 会場：市民ギャラリー	

## 2023年度データ

期間：2023年6月9日(金)-10月27日(金)  
2023年12月5日(火)-12月15日(金)  
2024年2月16日(金)-3月1日(金)のべ49日間実施

参加：金沢市内の小学校と特別支援学校60校  
内訳)前期「コレクション展1 それは知っている：形が精神になるとき」鑑賞  
…34日間・41校  
後期「コレクション展2：電気-音」鑑賞…12月)8日間・10校  
金沢美術工芸大学修了制作展及び卒業制作展を鑑賞…2・3月)7日間・9校

参加：4,097名(児童3,865名+引率232名)  
クルーズ・クルー：68名

主催：金沢21世紀美術館【公益財団法人金沢芸術創造財団】  
共催：金沢市教育委員会  
助成：金沢ライオンズクラブ



金沢美術工芸大学修了制作展を鑑賞(2024年2月)

# 1日の流れ

午前	午後
9:15	12:45
↓	↓
9:40	13:10
↓	↓
10:00	13:30
↓	↓

## クルーズ・クルー集合、打ち合わせ

来館する学校の情報や当日の館内の状況を共有  
役割分担や自分が担う場所の確認  
作品を子どもと楽しく見るには？といった鑑賞のポイントの相談



## 子どもたち到着・挨拶

広場にてスタッフと合流  
入館後、クルーと集合場所へ移動し、荷物預かり  
はじめの挨拶で館内の約束や集合時間などを確認し、チケットを配布



## 鑑賞の時間

子どもたちは3-4名のグループでコレクション展を鑑賞  
クルーズ・クルーは各展示室で子どもたちを見守る  
子どもたちはガイドマップやクルーの問いかけで考えを深める



10:45

↓

11:15

↓

11:25

↓

11:30

↓

12:00

## 14:15 探検の時間

子どもたちはグループで交流ゾーンや広場を探検  
クルーズ・クルーも館内各所で子どもたちを見守る



## 14:45 再集合、挨拶

集合場所に再集合  
子どもたちの感想発表、「もう1回券」の説明



## 14:55 子どもたち出発

荷物を取って出発



## 15:00 クルーズ・クルー振り返り

その日の活動を振り返り、気がついたことを共有



## 15:30 クルーズ・クルー解散

# 「ミュージアム・クルーズ」のツール

学校や美術館、家庭でも活動についての理解を深められるようにツールを制作しています。

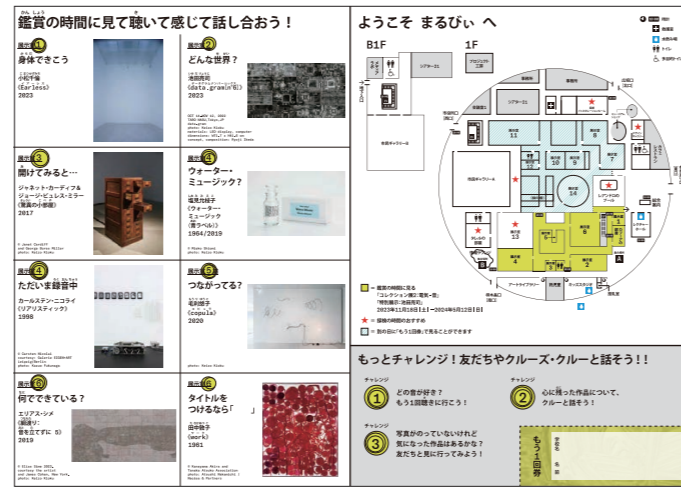
## ガイドマップ

活動範囲やマナーの確認ができるほか、作品を鑑賞するヒントとして利用できます。

折りたたんで小学4年生の手やポケットにも収まりやすいサイズ(9.1cm×12.8cm)で制作されています。



「コレクション展1 それは知っている:形が精神になるとき」 デザイン:川村格夫



「コレクション展2:電気-音」 デザイン:山田悠太郎(centre.Inc)

## 活用例

- 学校で 事前指導や来館後の振り返り
- 美術館で ミュージアム・クルーズ活動中の現在地の確認や意見交換
- 家庭で ミュージアム・クルーズの紹介や振り返り

掲載内容: プログラム紹介、館内での約束、館内地図、作品写真やデータ、鑑賞を促す一言、探検の時間のオススメ、もう1回券、もう1回券で見られる展覧会紹介

## 映像

子どもたちに美術館での活動内容や魅力を伝え、引率者が事前指導に役立てられるよう、2種類の映像を制作しています。

### Chapter 1 「まるびいへようこそ!ミュージアム・クルーズにご招待」 (3:43)

URL: <https://vimeo.com/831395525/7d2cb46c99>



### Chapter 2 「見るってじつはおく深い!？」 (2:22)

URL: <https://vimeo.com/831396078/086e88cf03>



# 「クルーズ・クルー」について

## 概要

「クルーズ・クルー」は美術館を訪れる子どもたちと作品を鑑賞し、美術館体験をサポートします。解説のためのボランティアではなく、旅の仲間として子どもたち同士の対話を促し、安全を見守ります。

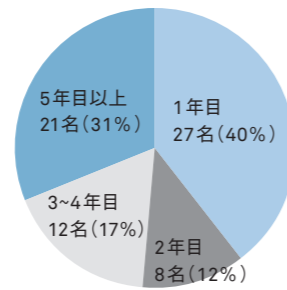
### 応募条件:

- 20歳以上の方
- 説明会と事前研修に全て参加できる方
- 月2回程度、子どもたちとの活動に参加できる方
- ※無償での活動です。

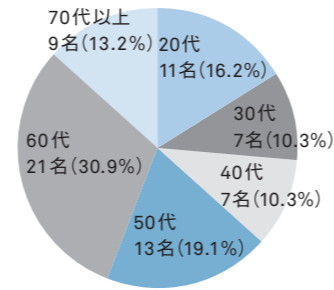
### 今年度のクルーズ・クルー:

参加人数は68名、男女比は2:8

#### 参加年数



#### 年代



説明会



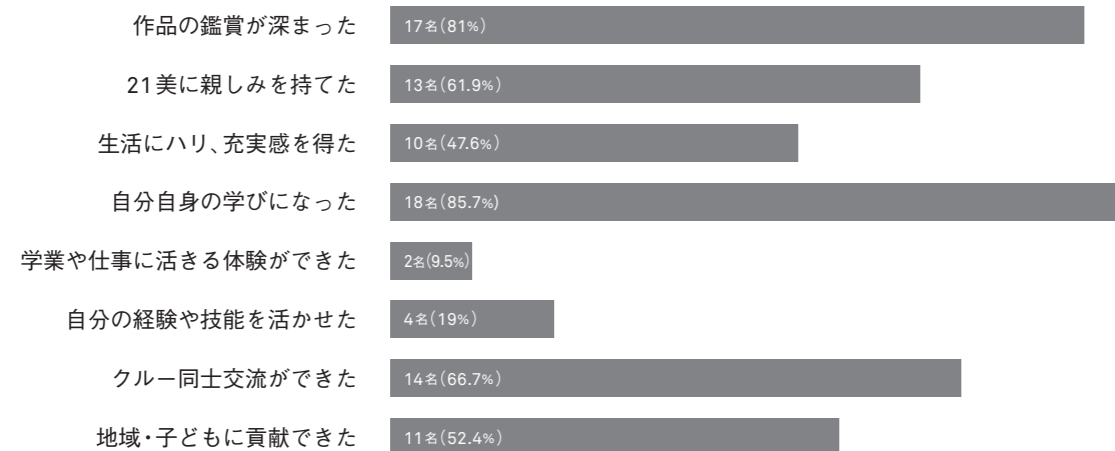
事前研修



解散式にて

## クルーズ・クルー アンケート より (21名回答、原文一部掲載)

### Q.1 クルーズ・クルーとして活動に参加して感じたことがあれば教えてください(複数回答可)



### Q.2 今年度のクルーズに参加して、よかったことやあなた自身の変化はありましたか?

- 子どもたちと一緒に鑑賞する中で、自分とは違う見方や感じ方を共有してもらえたのがとても楽しかったです。また、子どもたちだけでなくクルーの大人たちとも関わる機会が多く、美術館の知らなかった面を知れたりそれに限らずお話しできたことがとても良い経験でした。(20代男性・1年目)
- 現代の小学4年生や、先生たちと接することができる、良いです。世の中を知る一助になってくれています。(50代女性・2年目)
- クルーズに参加することで同じ作品を何度も見ることになり

自身の見方が深まったように思う。研修のとき、子どもたちの感想を聞き「えっ!」と思ったり、時々に見聞がある。以前の作品を別の形で展示してあったときも印象が全く違う。何度も来られる「21美」ならではです。(70代女性・5年目以上)

・美大の卒展をメイン鑑賞として再開するというお知らせがきて驚いたし、その決断に拍手喝采でした。(中略) 未来の作家さんたちにも「10歳の視点で作品を見られる」ことは貴重な体験だったと思います。(60代女性・5年目以上)

### Q.3 子どもたちとの活動中に行った工夫や印象に残ったこと、今後への提案があれば教えてください。

- 子どもたちの気持ちや率直な感想を聞くときに、自分の思いも一言添えました。(40代女性・3-4年目)
- 話しかけやすいように、リラックスした自分で居る事が大切なのかもと思います。現実には、緊張してしまっ、表情がこわばってしまう時もあるので、気を付けたいです。(50代女性・2年目)
- 待ち受け型の対応が長くなっていますが、子どもたちとの会話が以前のような深い話が出来ない気がしています。コロナ禍も下火になり、是非グループでのクルーズ再開を希望し

ています。(70代女性・5年目以上)

・待ち受け型だと、たくさんの子どもに接することができ、同じ声掛けでいろいろな思いや考えを聞くことができました。(70代女性・5年目以上)

・美大展では子どもたちが興味を示した作品に対して作者に話を聞くことを心がけました。(60代女性・5年目以上)

・クルーが一般の方に向けた企画を立ち上げたり、活動が広がっていくのがすてきなあとと思いました。(50代女性・2年目)

### Q.4 来年度も活動を継続したいと思いますか?

- 参加したい**
- 「おしゃべり」を続けて、見やすい雰囲気を作れるようになりたいから。(30代女性・1年目)
  - 新たな刺激が欲しい!(50代男性・1年目)
  - やっぱり楽しいから。また、毎年違う4年生が来て、毎年クルーメンバーも入れ替りがあっても、みんなみんな旅の仲間、会えると元気がでます。(40代女性・3-4年目)
  - 知り合いの子が来年度参加するから。(60代女性・2年目)

・20周年ですから!! (60代女性・5年目以上)

・続けたいが、体力面、健康面で続けられるか心配している。(70代女性・5年目以上)

**迷っている**

・仕事はどうなるかによるので。(50代女性・2年目)

# 参加児童アンケート 「まるびいへお手紙を書こう！」より

57校3,459名回答

## Q.1 「ミュージアム・クルーズ」の中で、心に残ったものは何ですか？それはなぜですか？

多くの子どもたちの心に残った作品の感想を一部紹介します。

### トニー・アウスラー 《エッロ》

- ・なんていっているかあてるのが楽しかったからです。
- ・おもしろかった。なにかわからなくて。
- ・クルーさんが、よく見たらだんだんかわいく見えるとゆっていたけど、わたしも、すこしだけかわいい？と思って、とてもおもしろかったからです。



### 小松千倫 《Earless》

- ・なぜかべの中からおとが出て、かべがゆれるかが不思議だったからです。
- ・しんどうで地しんみたいなかんじもしたしジェットコースターみたいになるから。
- ・いちばん強くて大きい音が入口右のほうでばく音ぐらいの音があつて体でさわっても、音がきこえてびっくりしました。



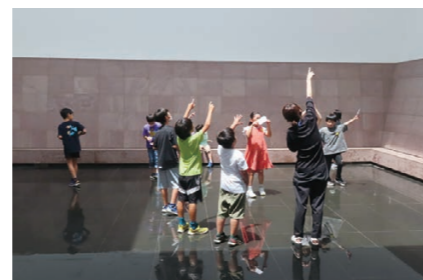
### レアンドロ・エルリッヒ 《スイミング・プール》

- ・見るのも楽しかったし、どんなしくみが気になったからです。
- ・プールの中に人がいることがふしぎに思えたからです。こんどまるびいに来たときはプールにはいりたいです。



### ジェームズ・タレル 《ブルー・プラネット・スカイ》

- ・雨だったけどんきのいいひはきもちよさそうだからです。
- ・今回はくもりだったけど、くもりでもすごくきれいであながあいているところを集中してみると、そらにいるようなかんじでとても感どうしました。

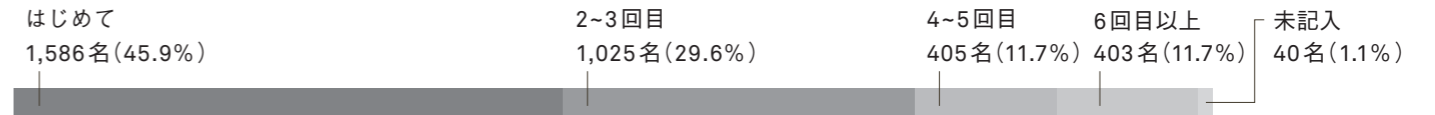


### 令和5年度 金沢美術工芸大学の修了展、卒業制作展

- ・市民ギャラリーの全部の作品。いろんな思いがあったと思うから。
- ・どの作品も、角度を変えてみたり、よくみると、作品にどんな物が使ったりしているのか、どこをくふうしているのかがわかっておもしろかったからです。



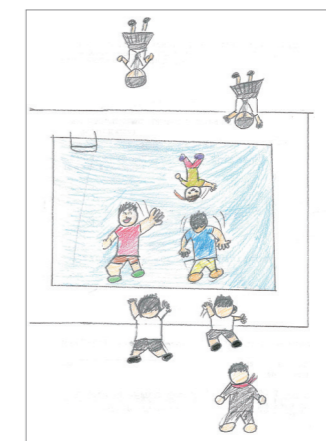
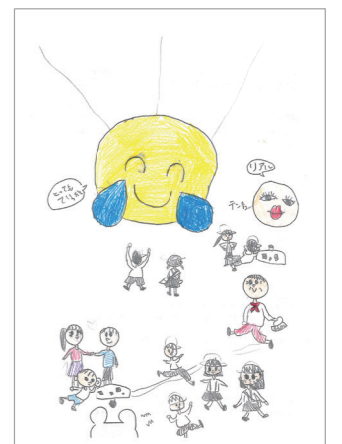
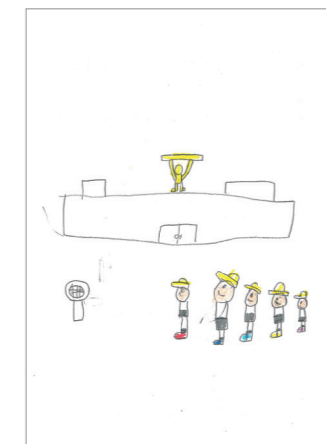
## Q.2 “まるびい”へ来たのは何回目ですか？



## Q.3 また“まるびい”へ来たいと思いましたが？



お手紙に描かれたイラストを一部紹介します。



## 学校関係者との取り組み

子どもたちの安全かつ有意義な美術館活動を実現するため、ふたつの取り組みを行っている。



### 検討会

金沢市教育委員会推薦の教諭3名と美術館の担当スタッフが、プログラムの内容を検討・監修を年3回行なっている。

#### 主な検討内容

- ・ガイドマップ
- ・会場事前視察
- ・学校での事前、当日、事後の取り組み
- ・来館中の対応など



### 会場事前視察

引率予定の教職員と担当スタッフが活動の流れに沿って会場を下見する(約55分)。

#### 主な内容

- ・学校での事前準備について(映像のURL案内とガイドマップの配布)
- ・当日の流れの確認
- ・集合場所や活動場所の確認
- ・コレクション展の鑑賞と感想交換体験
- ・学校別の打合せ(希望校のみ)など

## 検討委員より

### 20年目のミュージアム・クルーズに向けて 金沢市立扇台小学校 教諭 野島慎二



ひとつのことが20年続くと、すごいことだと思う。まるびいが開館したのが2004年なので、来年度で20年目のミュージアム・クルーズとなるはずだ。その間、私は2016年度、2017年度

### 出会いと学び

#### 金沢市立額小学校 教諭 久湊沙由美



誰もが知る金沢のシンボル、金沢21世紀美術館。だが、まだ訪れたことのない児童も多く、児童にとっては少し遠い存在。そのような中、ミュージアム・クルーズに招待されたという知らせに、児童は大喜び。その日を待ち望んでいるようであった。

### 関わり合い、学び合ったミュージアム・クルーズ

#### 金沢市立南小立野小学校 教諭 村井義弘



本校の4年生は非常に元気がよく、普段からも図工科の学習に意欲的に取り組む様子が見られる。ミュージアム・クルーズは子どもたちだけの班行動ということもあって、マナー

に続き、今年度3回目の検討委員を務めさせていただいた。

4年生という学年は社会科で、水やごみについての学習をするので、浄水場やクリーンセンターなどに見学へ行く機会は多い。そんな中、「まるびいに行くよ～」と知らせると、パッと笑顔の花が咲く。「ミュージアム・クルーズって何するの?」「お姉ちゃん、前にまるびい行っとった!」とナイスな反応があちこちで見られる。事前指導の時も、クルーズ当日も、子どもたちからワクワク感があふれていた。

「自分が小学4年生のときにミュージアム・クルーズがあったらなあ」。金沢21世紀美術館に4年生を引率するたび、私自身が思うことである。来年度で20年目のミュージアム・クルーズ。これからもずっと、子どもたちをワクワクさせてほしいものだ。

正月の震災の影響で、実施を見合わせるようになったが、児童も状況を鑑み、理解してくれた。しかし、関係各所のご尽力により実施できることとなり、それを告げると児童は歓喜の声を上げていた。

鑑賞の時間では、コレクション展の代わりに金沢美術工芸大学生の作品を鑑賞した。学校生活では出会えない若き才能の作品に出会い、様々な角度から見入り、思いを巡らせていた。またクルーズ・クルーとの出会いは新たな視点の獲得と、作品に対する見方・考え方を広げることに繋がった。さらに、動画を通して制作過程に出会う、直接作家と出会うことで、作品に対する思いに触れることができた。このような様々な出会いが、児童の考え方や生き方を広げることに繋がったのではないかと考える。児童が安全に、様々なものに出会えるように献身していただいたことで、児童にとって美術館がさらに身近な存在になったような気がしている。

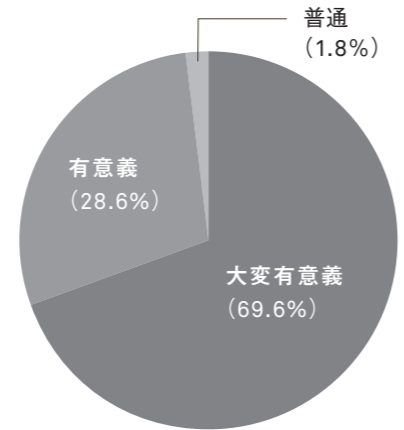
良く行動できるか、トラブルが起きないかなどの心配があった。しかし、当日は子どもたちだけでもうまく関わり合いながら作品を鑑賞することができるとも有意義な時間となった。それはきっと子どもたちの興味を引きつける作品ばかりであったことや、クルーズ・クルーのみなさんの声かけのおかげであったと感じる。プロの作者の本物の美術作品に出会うことによって、子どもたちは目を輝かせながら鑑賞に取り組んでいた。また想像力を働かせながら作品について語り合っていた。レベルの高い作品に出会うことができ、そして子どもたちだけで公共の場でグループ活動に取り組むことができ、学びの多い時間になったと感じられる。この機会に得られた経験を図工科の学習だけでなく、今後の様々な学習へとつなげていきたい。



# 学校関係者アンケートより

56校のアンケート集計結果の一部を紹介します。

## Q.1 今年度の「ミュージアム・クルーズ」に参加して、いかがでしたか？



### 理由(抜粋)

#### [大変有意義]

- ・行く前からパンフレットや画像で「面白そう!」「楽しみ!」とワクワクしていました。見学中も活き活きとしており、帰って来てからも「～が面白かった!かわいかった!怖かった!意外だった!」と口が止まらない感じで、とても楽しかった様子でした。
- ・子どもたちは大変楽しくミュージアム・クルーズを終えることができました。「もう1回券をいつ使おう…」とまよっていたり、お気に入りの作品について学校で話したりする様子が見られました。
- ・(特別支援学校より)楽しかったという感想がほとんどで、児童も時間を持って余すことなく活動していた。うちの学校では、キッズスタジオの存在が大きかった。
- ・地震でコレクション展やデザインギャラリー等見られないのを残念がっていましたが、とてもたのしかったようです。中止→再開の時は

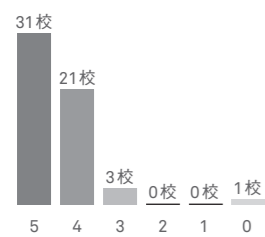
子どもの「うわー」というよろこびの声でした。1クラスが学級閉鎖で参加できず、とてもかなしくつぶやいていたのが、心のこりですが…美大の卒展で大満足の鑑賞の時間でした。

#### [有意義]

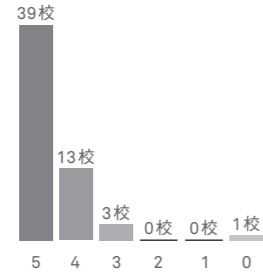
- ・多くの観光客がいる中で、マナーを意識しながら鑑賞する機会を作っていただけたり、クルーの方々に説明を受けながら、美術の作品をどのように味わえば良いかを知ることができた。
- ・とても楽しそうだった。普段発言が控えめな子も「この作品は〇〇だよ」と嬉しそうに説明している姿が見られた。

## Q.2 事前視察・クルーズ紹介動画・ガイドマップ・来館時の対応について

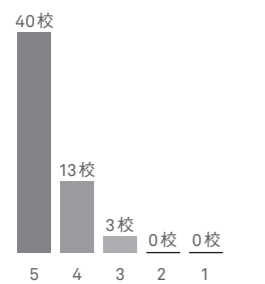
### 事前視察



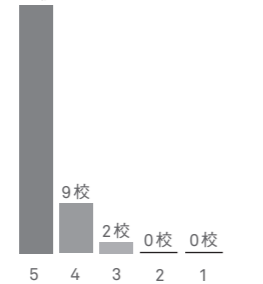
### クルーズ紹介動画



### ガイドマップ



### 来館時の対応



5 = とても良い 3 = 普通 1 = とても悪い  
4 = 良い 2 = 悪い 0 = 視聴せず/無記入

### 理由(抜粋)

#### [事前視察]

- ・初めての引率だったが、見通しが持てた。
- ・当日の流れが非常に分かりやすくてよかった。
- ・来館1週間前の参加だったが、今後は1ヶ月前だとありがたい。

#### [クルーズ紹介動画]

- ・動画がQRコードになり、とても活用しやすかったです。
- ・「作品の見方」の動画がよく、実際に見方を変えながら見ていた児童もたくさんいた。
- ・(特別支援学校より)ふりがながあるか、ナレーションがあるとよい。

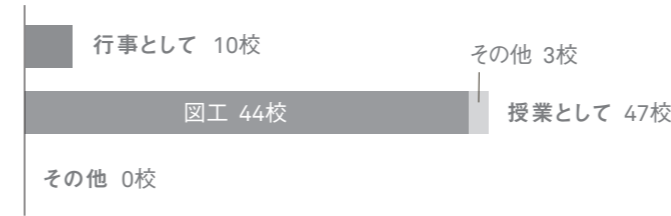
#### [ガイドマップ]

- ・子どもでもわかりやすいマップで、子どもたちはマップを見ながら動いていた。
- ・見る視点があり、子どもの見方考え方を広げる手だてとなっている。

#### [来館時の対応]

- ・案内してくださる方がとても親切で、子どもたちに作品について色々質問してくれたことで、作品を見る新しい視点ももらっていたから。
- ・教員だけでは目が届かない範囲にも沢山目配り気配りをしていただき、ありがたかった。

## Q.3-1 来館時の時間の設け方 ※複数回答あり



## 期待すること、目標やねらい、めあてなど

#### [行事として]

- ・3つのやくそくを守って3つの出会いを自分から楽しもう。
- ・見て、体験して、心で感じる。
- ・多くの美術作品に出会い、おもしろいな、心に残ったなと思えるものをさがそう。
- ・マナーを守ってグループ行動する。目、耳、心を働かせて鑑賞する。

#### [授業:図工として]

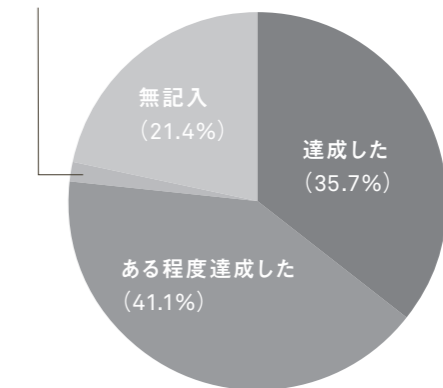
- ・金沢市にある美術館に親しむ。いろいろな作品の色、形、材料などをじっくり見て、感じたこと、考えたことを話し合う。
- ・集団としての力をつける。今まで学習してきた鑑賞の力を美術館で試す。
- ・美術作品に触れ、友だちと交流しながら作品のよさや美しさ、面白さ、場所の雰囲気などを感じ取る。
- ・作品からどんなメッセージが感じられるかな？

## Q.4 プログラム継続の上での提案や要望など

- ・探検が45分になり、美術館を丸ごと楽しめました。
- ・皆、口々にもう一度行きたいといっていました。授業では見られないような姿がたくさん見る事ができました。貴重な経験になったと思います。本当にありがとうございました。
- ・今回の作品は小学生でも考えたり、想像することがわかりやすい作品が多かったので良かったです。
- ・クロームブック(児童1人1台の端末)をグループに1台持ち、感動の記録(写真・動画・メモなど)を残し、帰校後にクラスで共有できたらいい。
- ・震災の影響がある中、振替日を設定していただけたことがありがたかったです。子どもたちにとって良い体験となりました。

## Q.3-2 期待すること、目標やねらい、めあてなどの達成度合い

あまり達成しなかった (1.8%)



- ・「クルーさんとたくさんお話ししてね。」と事前指導した。
- ・「考える、感じるを意識して楽しく学習しよう」というめあてを子どもたちと作成して参加しました。また、様々な作品を鑑賞する中でも、自分なりの解釈を考え、思考力を高めたいと考えていた。
- ・子ども達(自分達)ではないプロの作品を見て感じてたくさん想像をふくらませてほしい。

#### [授業:その他]

- ・金沢21世紀美術館の良さを知ろう
- ・1)公共の施設を使うときのマナーやふさわしい行動の仕方を身につける。  
2)美術作品を鑑賞して表し方の面白さなどについて感じ取り自分の見方や感じ方を広げる。

- ・(特別支援学校より)障害のある子は音に敏感な子が多い。「電気と音」以外の企画展があればそちらでも良かったかなと思う。クルーさんがたくさん付いてくれて良かった。次年度もお願いしたい。
- ・(特別支援学校より)クラスの構成上、3年次と4年次の2年間参加できることがよい。3年次に次年度への期待感や見通しをもち、4年次に鑑賞の仕方や美術作品への興味が広がっているように思うので当校はこの形で継続したい。また、クルーさんの参加が多く手厚いことが子どもたちにとっても支援になっていたのが来年も多めのクルーさんが希望です。ありがとうございました。

# コレクション展1 それは知っている：形が精神になるとき

会期：2023年4月8日(土) - 11月5日(日)

会場：金沢21世紀美術館 展示室1、2、3、4、5、6

## 出品リスト

### 展示室1

—

リジア・クラーク  
動物—それ自身に  
1962  
アルミニウム  
H42×W50×D33cm  
金沢21世紀美術館

リジア・クラーク  
動物—二重の蟹  
1960  
アルミニウム  
H25.5×W60×D43cm  
金沢21世紀美術館

### 展示室2

—

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H120×W180cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H120×W180cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H120×W80cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H120×W80cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H120×W80cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H50×W75cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H40×W26.7cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H40×W26.7cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H26.7×W40cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
無題  
2020  
ラムダプリント  
H26.7×W40cm  
金沢21世紀美術館

川内倫子  
M/E  
2022  
2チャンネル映像  
各5分13秒  
作家蔵

ジョセフ・コース  
北極グマとトラは  
一緒に戦うことはできない。  
1994  
温白色ネオン  
H12×W225×D5cm  
金沢21世紀美術館

松田将英  
「ラッピングマン」のコンセプト  
2022  
レーザー印刷、NFCカード、アクリル  
ケース、ビニールシート  
H84.8×W60.1×D6.3cm  
個人蔵  
Tweemoji ©2020 Twitter, Incと  
貢献者たち (クリエイティブ・コモン  
ズ・ライセンス (表示4.0 国際)) を  
変更して作成

### 展示室4前

—

ペドロ・レイエス  
人々の国際連合 武装解除時計  
2013  
金属の廃材、機械部品  
H243.8×W243.8×D271.3cm  
金沢21世紀美術館

ペドロ・レイエス  
人々の国際連合 トローン鳩  
2013  
アクリル／タイベックシート  
H96×W87cm  
金沢21世紀美術館

ペドロ・レイエス  
人々の国際連合 外交セラピー  
2013  
アクリル／タイベックシート  
H177×W100cm  
金沢21世紀美術館

ペドロ・レイエス  
武装解除 / 武器製の楽器  
2012  
ビデオ  
8分16秒  
金沢21世紀美術館

### 展示室4

—

榎木知子  
タイルの部屋  
2010  
アクリル、パステル、鉛筆／紙、麻布、木  
製パネル  
H227.3×W162cm  
金沢21世紀美術館

イ・ブル  
出現  
2001  
クリスタル、ガラスビーズ、ポリウレタン／  
ポリ塩化ビニル、ステンレス・スチール製  
骨組  
H300×W100×D150cm  
金沢21世紀美術館

青木克世  
予知夢XXXII  
2012  
磁土  
H22.1×W17×D20cm  
金沢21世紀美術館

### 沖 潤子

つばめ  
2015  
布(ヴィクトリアンジャケット)、木綿糸、絹糸、木箱  
H70×W29.5×D9.5cm  
金沢21世紀美術館

沖 潤子  
ひばり  
2015  
布(ヴィクトリアンジャケット)、木綿糸、絹糸、木箱  
H70×W29.5×D9.5cm  
金沢21世紀美術館

イ・ブル  
モンスター・ドローイング No.1-6  
1998  
インク／紙  
H109×W79cm  
金沢21世紀美術館

中川幸夫  
聖なる書  
1994(プリント:2004)  
発色現像方式印画(カーネーション、自作ガラス)  
H94.7×W120cm  
金沢21世紀美術館

### 展示室5

—

田中里姫  
切々、憧憬  
2022  
吹きガラス、スランピング  
H29×W53×D37cm  
作家蔵

田中里姫  
憧憬  
2022  
吹きガラス、スランピング  
H44×W83×D48cm  
金沢卯辰山工芸工房蔵

ヴラディミール・ズビニオヴスキー  
石の精神  
2001  
光学ガラス、石  
H27×W45×D24cm  
金沢21世紀美術館

### 展示室6

—

小西紀行  
無題  
2018  
油彩／キャンバス  
H194×W130.3cm  
金沢21世紀美術館

小西紀行  
無題  
2016  
油彩／紙  
H31.2×W21.8cm  
金沢21世紀美術館

フェデリコ・エレロ  
崩れた顔  
2004  
ミクスト・メディア / カンヴァス  
各H46×W38cm (2枚組)  
金沢21世紀美術館

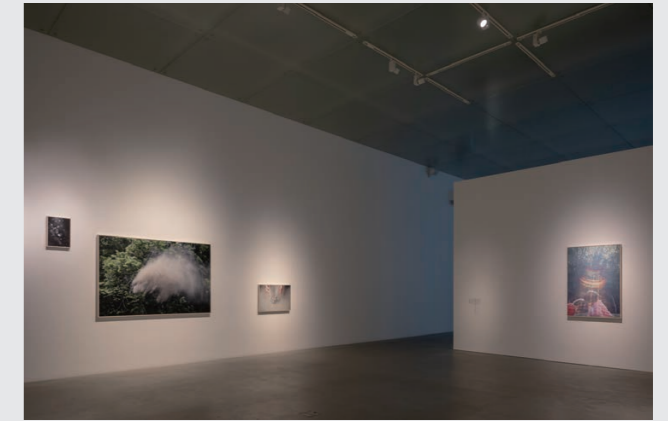
フェデリコ・エレロ  
ベルマの仮面  
2002  
ミクスト・メディア / カンヴァス  
H233×W113cm  
金沢21世紀美術館

フェデリコ・エレロ  
クリメント氏の葬送行進の様子  
2002  
ミクスト・メディア / カンヴァス  
H198×W200cm  
金沢21世紀美術館

トニー・アウスラー  
ピンク  
2003  
ファイバーガラス、DVD、DVDプレーヤー、プロジェクタ  
H90×W97×D50cm  
金沢21世紀美術館

トニー・アウスラー  
エッロ  
2003  
ファイバーガラス、DVD、DVDプレーヤー、プロジェクタ  
H104×W143×D41cm  
金沢21世紀美術館

松田将英  
ザ・ビッグ・フラット・ナウ  
2022  
塩化ビニール  
直径700cm  
作家蔵  
Tweemoji ©2020 Twitter, Incと貢献者たち (クリエ  
イティブ・コモンズ・ライセンス (表示4.0 国際)) を改  
変して作成



コレクション展1：展示室2



コレクション展1：展示室3



コレクション展1：展示室4



コレクション展1：展示室6

# コレクション展2：電気 - 音

会期：2023年11月18日(土) - 2024年5月12日(日) ※2024年1月1日(月・祝)に発生した能登半島地震の影響により、本展は2023年12月27日(水)で中止

会場：金沢21世紀美術館 展示室1、3、4、5、6

## 出品リスト

展示室1  
—  
小松千倫  
Earless  
2023  
サウンド  
サイズ可変  
作家蔵

塩見允枝子(千枝子)  
音楽の小瓶 #10 時間のカプセル  
1993  
ガラス瓶、ラベル、プラスチック、紙製箱  
箱:H9.5×W7×D6 cm(ボトルH8×W5.5×D5.5 cm)(ガラス瓶:Φ5.5×H8cm)  
金沢21世紀美術館

田中敦子  
無題(「ベル」の習作)  
1954  
インク／紙  
H39.7×W27.2cm  
金沢21世紀美術館

展示室6  
—  
田中敦子  
work  
1961  
合成樹脂エナメル塗料／カン  
ヴァス  
H162×W130cm  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
ミルク(80hz)  
2000  
チバクローム・プリント／アルミ  
ニウム板  
H89×W70.5cm  
金沢21世紀美術館

エリアス・シメ  
綱渡り:音を立てずに5  
2019  
再生電気部品 / パネル  
H184.2×W361.9×D2.3cm  
金沢21世紀美術館

展示室1前  
—  
小松千倫  
Painful (OKII NAMINO NETS ARUYO)  
2023  
イメージ、LED、ファイバーケーブル、ひかりの  
ラウンジの天井の木材  
サイズ可変  
作家蔵  
制作協力:ひかりのラウンジ

塩見允枝子(千枝子)  
音楽の小瓶 #12 音の回文  
1993  
磁気テープ、ガラス瓶、ラベル、プラスチック、板、紙製箱  
箱:H9×W14×D81 cm(ボトルH8×W5×D5 cm×2瓶、木製板H1.3×W13×D6 cm)(ガラス瓶:Φ5.5×H8cm、木製板:H1.3×W13×D6cm)  
金沢21世紀美術館

田中敦子  
無題(「ベル」の習作)  
1954  
鉛筆／紙  
H25.4×W36cm  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
テレファンケン  
2000  
CD、CDプレーヤー、ソニー・  
ハイブラック・トリニトロン・テレビ  
(3台)  
サイズ可変  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
ミルク(95hz)  
2000  
チバクローム・プリント／アルミ  
ニウム板  
H89×W70.5cm  
金沢21世紀美術館

涌井智仁  
MONAURALS / 夜の身体と残酷(あるいは、距離と距離のテクノロジー群に関係したドラマを再構成、または、1300m後のメッセージの可傷性について、つまるところ、せいしは失わなければいけない)  
2023  
モノラル音声、スピーカー、パワーアンプ、音楽プレーヤー、ケーブル、テレビ  
サイズ可変  
作家蔵

展示室3  
—  
ジャネット・カーディフ&ジョージ・ビュレス・ミラー  
驚異の小部屋  
2010  
オーク材のカードキャビネット、音響システム  
H132×W44.5×D68.5cm  
金沢21世紀美術館

塩見允枝子(千枝子)  
音楽の小瓶 #14 夢の誘引剤  
1993  
ガラス瓶、ラベル、プラスチック、紙製箱  
箱:H9.5×W7×D6 cm(ボトルH8×W5.5×D5.5 cm)(ガラス瓶:Φ5.5×H8cm)  
金沢21世紀美術館

田中敦子  
「電気服」に基づく素描  
1956  
水性インク、オイルパステル、色鉛筆／紙  
H76.9×W54.6cm  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
ミルク(10hz)  
2000  
チバクローム・プリント／アルミ  
ニウム板  
H89×W70.5cm  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
ミルク(110hz)  
2000  
チバクローム・プリント／アルミ  
ニウム板  
H89×W70.5cm  
金沢21世紀美術館

展示室4  
—  
ジョン・ケージ  
フォンタナ・ミックス(ダークグレイ)  
1982  
インク、プラスチック・フィルム、紙  
H56.7×W76.8 cm  
金沢21世紀美術館

塩見允枝子(千枝子)  
クラブ・フルクサス 12の音楽の胎児  
#1 Preludio  
1995  
磁気テープ、コルク、ガラス、ラベル、木製箱  
箱:H12.2×W13.3×D32.4 cm(ガラス瓶:Φ10.8×H30.2cm)  
金沢21世紀美術館

田中敦子  
「電気服」に基づく素描  
1956  
油性インク、水性インク／紙  
H109×W77cm  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
ミルク(20hz)  
2000  
チバクローム・プリント／アルミ  
ニウム板  
H89×W70.5cm  
金沢21世紀美術館

塩見允枝子(千枝子)  
ウォーター・ミュージック(青ラベル)  
1964/2019  
ガラス瓶、ラベル、紙製箱  
箱:H5×W6×D13.2 cm(ボトルH10.4×W4×D4 cm)(ガラス瓶:Φ4×H10.4cm)  
金沢21世紀美術館

塩見允枝子(千枝子)  
イベント小品集  
1963-64/2005  
写真、紙、プラスチック・ケース  
箱:H5×W13.2×D16.8 cm(写真H14.6×W11.2 cm、カード23枚、解説1枚)  
金沢21世紀美術館

田中敦子  
「電気服」に基づく素描  
1956  
水性インク、オイルパステル、水彩／紙  
H109×W77cm  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
ミルク(25hz)  
2000  
チバクローム・プリント／アルミ  
ニウム板  
H89×W70.5cm  
金沢21世紀美術館

塩見允枝子(千枝子)  
音楽の小瓶 #9 調合された曲想標語  
1993  
ガラス瓶、ラベル、プラスチック、紙製箱  
箱:H9.5×W7×D6 cm(ボトルH9.5×W3.8×D3.8 cm)(ガラス瓶:Φ3.8×H9.5cm)  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
リアリスティック  
1998  
テープ・レコーダー、輪状の磁気テープ、マイク、ドローイング  
サイズ可変  
金沢21世紀美術館

展示室5前  
—  
毛利悠子  
copula  
2020  
鉄、ケーブル、モーター、スプーン、磁石、自転車  
のホイール、電球、毛ばたき等  
サイズ可変  
金沢21世紀美術館

カールステン・ニコライ  
ミルク(40hz)  
2000  
チバクローム・プリント／アルミ  
ニウム板  
H89×W70.5cm  
金沢21世紀美術館

展示室5  
—  
田中敦子  
作品「ベル」(《無題「ベル」の習作》)に基づく金沢21世紀美術館による再制作)  
1955 / 2006  
サイズ可変  
本作は試作品です。

カールステン・ニコライ  
ミルク(65hz)  
2000  
チバクローム・プリント／アルミ  
ニウム板  
H89×W70.5cm  
金沢21世紀美術館



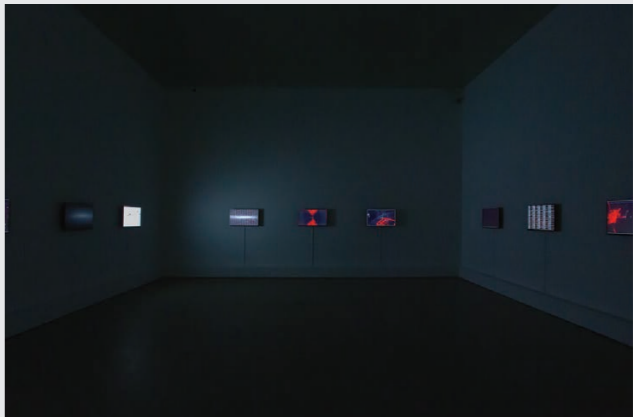
コレクション展2：展示室4



コレクション展2：展示室5(左)、展示室5前(右奥)



コレクション展2：展示室6



特別展示：展示室2

# 特別展示：池田亮司

会期：2023年11月18日(土) - 2024年5月12日(日)

※2024年1月1日(月・祝)に発生した能登半島地震の影響により、本展は2023年12月27日(水)で中止

会場：金沢21世紀美術館 展示室2

## 出品リスト

展示室2  
—  
池田亮司  
data.gram[n° 6]  
2023  
LEDディスプレイ、コンピュータ  
コンセプト、構成：池田亮司  
コンピュータグラフィックス、プログラミング：平川紀道、徳山知永、白木 良  
協力：株式会社バッファロー

2023年度  
金沢市内小学4年生全児童招待プログラム  
「ミュージアム・クルーズ」

—  
主催：金沢21世紀美術館 [公益財団法人金沢芸術創造財団]  
共催：金沢市教育委員会  
助成：金沢ライオンズクラブ

検討委員：野島慎二、久湊沙由美、村井義弘  
(金沢市立小学校教諭3名、50音順)

—  
金沢21世紀美術館 スタッフ：  
[ミュージアム・クルーズ担当] 吉備久美子、矢野佑輔  
[展覧会担当] コレクション展1：黒澤聖覇、本橋 仁  
コレクション展2：高木 遊、原田美緒  
[プログラム・アシスタント] 奥田はる香、佐々木修吾、滝野澤風花、門馬冬音

クルーズ・クルー(68名 50音順)

足滝涼平、岩井一平、鶴沢一子、塩冶幸子、大石睦子、大辻尚美、大津留桜子、大友孝志、大友理視、柿田陽子、笠原美緑、亀井泰世、川島幸子、喜多久恵、小々高久美子、小室正子、近藤素子、桜井美幸、筱岡郁枝、嶋本雅美、鈴木大介、高井ひとみ、高岡幸子、高木寿美子、竹林あおい、多田美幸、多長桂子、多長希美、田中理瑚、田畑伊津子、柄田亜希代、塚本浩子、寺田道生、土肥真奈美、富田洋子、豊蔵健夫、永井和幸、中尾智子、中嶋大介、中田朋希、中谷惠理、中戸恭子、

中浜 淳、名和かのん、西野文子、西村かおる、萩原麻衣、橋本和榮、橋本知香、長谷川菜央、馬場亜祐美、濱野年美、林 朋子、板東千裕、平尾初美、古本晶子、前演典子、榎谷 彰、松田伊佐枝、松本収子、美甘絵理、向井淳子、村井淑子、森田 麟、八幡陽子、山川博子、山本悦子、和田伸子

金沢21世紀美術館サスティンメンバー

まつだ小児科クリニック  
公益財団法人高岡市勤労者福祉サービスセンター  
SANAA 事務所  
米沢電気工事株式会社  
ナカダ株式会社  
株式会社福光屋  
アルスコンサルタンツ株式会社  
金沢市農業協同組合  
ヨシダ宣伝株式会社  
金沢信用金庫  
株式会社総合園芸  
西日本電信電話株式会社金沢支店  
株式会社ヤギコーポレーション  
株式会社北國銀行  
一般社団法人金沢建設業協会  
しま矯正歯科  
ニッコー株式会社  
協同組合金沢問屋センター  
一般社団法人MuU  
三谷産業株式会社  
医療法人社団 健真会 耳鼻咽喉科安田医院  
株式会社メールハウス  
株式会社マイブックスサービス  
公益財団法人金沢勤労者福祉サービスセンター  
スーパーファクトリー  
株式会社エイブルコンピュータ  
金沢中央農業協同組合  
株式会社浦建築研究所

ベルナルドジャパン株式会社  
金沢エナジー株式会社  
丸文通商株式会社  
株式会社かゆう堂  
株式会社山田写真製版所  
森平舞台機構株式会社富山出張所  
アイバブリッシング株式会社  
林橋舎アップルカンパニー  
ホクモウ株式会社  
前田印刷株式会社  
株式会社インプレス美術事業部  
株式会社バルデザイングループ  
株式会社アドバンス社  
金沢ターミナル開発株式会社  
株式会社あまつば  
株式会社とむろ  
イワタニセントラル北陸株式会社  
カナカン株式会社  
シシクアドクライス株式会社  
株式会社創文堂  
樋口 渚  
株式会社鍛冶商店  
ArtShop 月映  
べにや無何有  
株式会社大和  
株式会社ユニークポジション  
OMO5金沢片町 by 星野リゾート  
株式会社道洋行

能登印刷株式会社  
株式会社グランゼーラ  
株式会社ゲイルロススタジオ  
株式会社ほくつう  
株式会社北都組  
株式会社橋本確文堂  
ケンブリッジフィルターコーポレーション株式会社  
合同会社 鮎みつ川  
坪田 聡  
金沢市一般廃棄物事業協同組合  
金沢商工会議所  
株式会社竹中工務店北陸営業所  
一般社団法人石川県鉄工機電協会  
株式会社うつのみや  
株式会社橋本清文堂  
日機装株式会社  
株式会社計画情報研究所  
株式会社ビー・エム北陸  
石川県勤労者文化協会  
ヨシダ印刷株式会社  
公益社団法人金沢市医師会  
株式会社アイ・オー・データ機器  
横河電機株式会社金沢事業所  
有限会社芙蓉クリーンサービス  
一般社団法人石川県繊維協会  
株式会社コネル金沢  
河野 陽子  
連合石川かなざわ地域協議会

株式会社金沢環境サービス公社  
アムス株式会社  
ヨシダ道路企業株式会社  
株式会社金太  
北陸スカイテック株式会社  
辻商事株式会社  
末広フーズ株式会社  
株式会社日本海コンサルタント  
石川県中小企業団体中央会  
高桑美術印刷株式会社  
株式会社浅田屋  
北菱電興株式会社  
株式会社甘納豆かわむら  
アズビル株式会社  
株式会社四緑園  
株式会社ホクスイ  
河本 睦美  
大村印刷株式会社  
株式会社中島商店  
北陸名鉄開発株式会社  
株式会社五井建築研究所  
株式会社金沢舞台  
石川県ビルメンテナンス協同組合  
横浜エレベータ株式会社  
株式会社グッドフェローズ  
日本海警備保障株式会社  
(2024年2月末現在)



ミュージアム・クルーズ 記録集 2023  
MUSEUM CRUISE DOCUMENT 2023

—  
編集：吉備久美子、矢野佑輔(金沢21世紀美術館)  
編集補：奥田はる香、佐々木修吾、滝野澤風花、門馬冬音  
デザイン：原田祐馬、西野亮介、田中千晶 (UMA/design farm)

—  
発行日：2024年3月31日  
発行：金沢21世紀美術館 [公益財団法人金沢芸術創造財団]  
〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1

—  
禁無断転載  
No part of this document may be reproduced in any form or by any means.

©2024 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa  
All rights reserved.  
ISBN 978-4-910864-11-2